

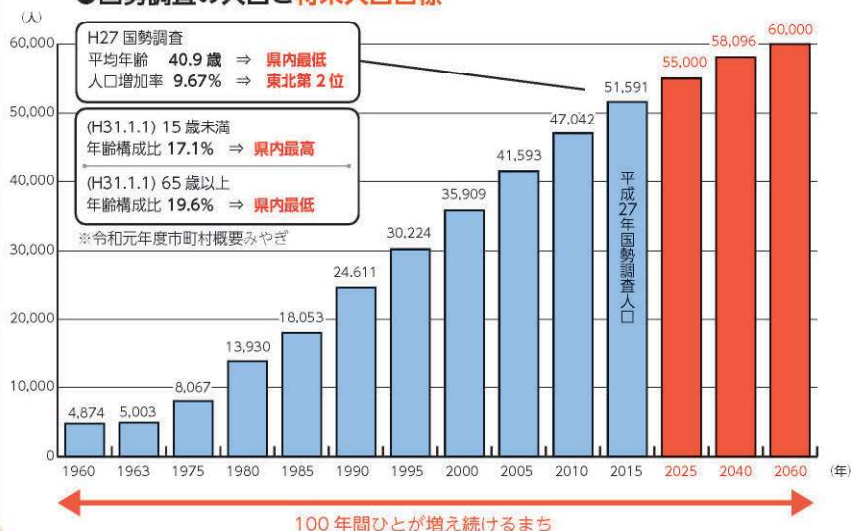
富谷市の概要

宮城県のほぼ中央に位置し、仙台市に隣接する地域特性を活かし、多くの住宅地が開発・分譲され、現在も新たな住宅地の供給が進められています。平成27年国勢調査によると、住民の平均年齢は40.9歳と宮城県内で最も低く、全国では18番目の低さとなっており、若くて活気に溢れるまちです。

人口と世帯数(令和2年6月1日現在)



●国勢調査の人口と将来人口目標



■子育てしやすいまち！

子ども医療費助成について、対象年齢を18歳年度末までとしています。妊娠期から子育て期までの支援の拠点となる子育て支援センター(とみここ)を設置しています。

■教育環境に優れたまち！

教育環境が充実しており、公立以外も含めた幼稚園・保育所・認定こども園が24園、小学校8校、中学校5校、高等学校1校(県立)が設置されています。

■災害に強いまち！

内陸部であり津波被害がなく大きな河川がないことから大規模な災害が起きにくい土地であり、公共施設について、公立幼稚園、小学校・中学校の耐震化率は100%です。

まちづくりの基本理念

富谷市総合計画(2016~2025)

将来像

住みたくなるまち日本一

～100年間ひとが増え続けるまち 村から町へ 町から市へ～

4つの基本方針の推進で目指す将来像を実現していきます

基本方針

基本方針-1 暮らしを自慢できるまち！

基本方針-2 教育と子育て環境を誇るまち！

基本方針-3 元気と温かい心で支えるまち！

基本方針-4 市民の思いを協働でつくるまち！

6つの基本理念から4つのまちづくり基本方針を推進していきます

基本理念

誇る

優れた住環境をはじめ、宿場町の歴史と伝統や特産品、緑豊かな環境、そして富谷らしい温かな心をみんなで誇ります

活かす

豊富な人材や誇れる豊かな自然、歴史や特産等独自の地域資源、そして市民の声をまちづくりに積極的に活かします

動く

富谷の新たな魅力づくりや希望あふれる将来に向けて、市民も企業も行政も、垣根を越えて一丸となって動きます

守る

伝統文化や豊かな自然はもとより、高齢者や障がい者、自慢の子どもたちを守るとともに、市民みんなの権利を守ります

つなぐ

富谷らしい温かい心で、市民も企業も行政も、協働によってつなぐとともに、健全な財政運営を次世代へつなぎます

育む

心身ともに健全な、たくましく生きる子どもたちを育むとともに、市民がともに助け合い、支えあう福祉の精神を育みます

「オールとみや」 市民全員参加で創ろう6万人都市